

顔認証シェア No.1※のセキュア、小売・金融 500 店舗超へ 「キーレス顔認証ソリューション」の導入決定

～AI 実装で「物理鍵のない店舗運営」を実現、リテール DX を加速化～

「AI（画像解析）×セキュリティ」で企業の課題解決のためのビジネスソリューションを提供する株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、証券コード：4264、以下「セキュア」）は、リアル空間への AI 実装を通じてリテール DX を加速化させる取り組みの一環として、小売店や金融機関などの多店舗展開企業向けに、顔認証を活用した「キーレス顔認証ソリューション」の 500 店舗以上への導入が決定したことをお知らせいたします。

本ソリューションは、従業員通用口などの入退室管理を顔認証に切り替え、AI 実装を推進することで、物理鍵の管理に伴う現場の負担を解消するとともに、業務効率の向上とセキュリティ強化を同時に実現します。

SECURE

■ 背景

多店舗展開する小売店や金融機関では、業務効率化が急務となっていますが、一方で従業員通用口の「物理鍵の管理」といったアナログな運用が現場の大きな負担となっています。多くの店舗では、鍵の所持者が店長や役職者に限定されており、「責任者が誰よりも早く出勤し、誰よりも遅く退勤しなければならない」といった状況が、シフト管理の柔軟性を阻害する要因となっていました。

こうした課題を AI 技術で解決し、小売業界への AI 実装を「入退室」という日常的なアクションから開始することで、リテール DX を推進します。現場の「目に見えない負担」を軽減し、従業員がより業務に集中できる環境を提供します。

■ 「キーレス顔認証ソリューション」の特長

本ソリューションは、高度な AI 技術を出入り口の顔認証という「普段使い」のシステムとして提供し、多店舗運営の最適化をサポートします。

1. 物理鍵からの完全解放と働き方改革

顔認証端末導入によるキーレス化により、物理鍵の貸し借りや紛失リスクを排除。開錠・施錠のために特定の責任者が拘束されることがなくなり、現場の精神的負担を軽減するとともに、柔軟なワークスタイルの実現に寄与します。

2. 人事マスターデータ連携による運用自動化

企業の人事マスターデータと連携し、店舗ごとの従業員情報を自動更新します。

- 異動や入社に伴う登録作業を AI が支えるシステムで自動化
- 本部・現場双方の管理工数を削減し、リテール DX を運用面から加速

■今後の展望

セキュアは今後も、リアル空間への AI 実装を軸に、店舗運営のあらゆるプロセスをスマート化してまいります。500 店舗を超えるお客様への導入実績を基盤として、小売業界のさらなる DX 化を加速させ、業界全体の発展に寄与してまいります。

■セキュアについて

会社名：株式会社セキュア

所在地：〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目 6 番 1 号 新宿住友ビル 20 階

代表者：代表取締役社長 谷口 辰成

設立：2002 年 10 月 16 日

URL：<https://secureinc.co.jp/>

「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、数量ベースにおいて 2020 年以降連続してマーケットシェア No.1*を獲得。中小から大手企業まで過去 13,000 社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

※出典：株式会社富士経済「DX を実現するセキュリティ関連システム・ソリューション市場の将来展望 2025」<2024 年>、「DX を実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望 2023」<2022 年>、「2021・2022 セキュリティ関連市場の将来展望」<2020 年・2021 年>

<報道関係者からのお問合せ先>

株式会社セキュア 広報担当：栢菅（かやすが）・谷村（やむら）

SECURE

お問合せフォーム：<https://form-gw.hm-f.jp/hai2form/b13bc8ba-a97b-42b7-9103-66766c95482f>